



同窓会だより

校訓
けいしんあいち
敬心愛知
けんしりょっこう
堅志力行

三原高校は今年創立100周年を迎えます。



ウイズコロナにおける同窓会について

第5代会長 戸野法史(23回生)

同窓会員の皆様にはご健勝のことと拝察しておりますが、新型コロナウイルス感染症の第二波とみられる感染者の増加が、大都市だけでなく地方都市へも波及し、寂しいお盆の季節を過ごされた皆様も少なくないのではないかと思います。



2020年という年は、新型コロナウイルス感染症の蔓延に世界が震撼した年として歴史に刻まれることになると思いますが、私たちの日常生活が根底から覆されただけでなく、東京オリンピックのような世界規模のイベントが延期された空白の一年として記憶に残る年になりそうです。

同窓会の活動も2020年を迎えて早々に、予定していた全ての会議を中止するかあるいは開催時期を変更して実施することを余儀なくされました。そのため、年度末

の3月になっても執行部の人事案や事業報告及び年度会計の処理も完了できない状況に陥ってしまいました。また、卒業式や入学式など節目となる重要な学校行事に、同窓会として参加する機会を失うことになりました。

さらに、新年度になっても感染の拡大は続いたため、同窓会総会並びに懇親会を中止することと、準備を進めてきた創立100周年記念式典を一年延期して開催することにしました。

私たちは、新型コロナウイルスの拡散を防ぐために、人と人とのコミュニケーションの場を持たないよう常に自制していますが、それは人と人との交流を失うことに慣れてしまう危険性も潜んでいることを忘れてはなりません。

新型コロナウイルスの感染が拡大するにつれ、同窓会活動のあり方や同窓会運営の方法を大きく変える必要に迫られています。ウイズコロナにおける同窓会活動の姿をどのように描いていくのか、活動を全て停止するあるいは同窓会そのものを解散するという選択肢は考えられないだけに、同窓会のホームページや通信アプリなどを活用して相互の情報発信を進め、活動の質的転換を模索したいと思います。

役員改選

今年は同窓会規約に基づく役員改選の時期となりました。これを機に、同窓会活動をリードして頂いた先輩方が勇退されたため、新たに役員を選任し同窓会を運営していくことになりました。長年にわたり同窓会に貢献して頂いたこと、また多くの業績を残されたことに対しまして深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



（写真）宮原顧問、益谷顧問への花束贈呈



（写真）新任者自己紹介

〔退任者紹介〕

○ 宮原幸司 顧問（6回生）

宮原顧問には、長年にわたり三原高校同窓会の運営に関して貴重なご意見をいただきました。三原の情報誌発行に携わられる中で三原の状況に精通されており、同窓会の道標を示していただきました。

○ 益谷昌治 顧問（7回生）

益谷顧問は、平成15年から会長として同窓会の組織改革を進めるとともにリーダーシップを発揮され、平成22年には三原高校創立90周年記念行事を成功に導かれました。顧問としても同窓会活性化のためのご意見を数多くいただき、大変お世話になりました。

○ 上土輝昭 副会長（8回生）

上土副会長には、公私にわたりお忙しい中、長年にわたり同窓会活動にご尽力いただきました。野球部のOBでもあり、同窓会と野球部OB会の橋渡しの存在として活躍していただきました。

○ 田辺勝久 副会長（11回生）

田辺副会長には、同窓会運営に対し貴重なご意見をいただきました。温厚な人柄でバランス感覚に優れたご指摘には説得力がありました。

○ 富田平太郎 副会長（12回生）

富田副会長には、同窓会運営に係り多くのご意見をいただきました。そのご意見は的確で、時に厳しく、同窓会運営を正しい方向に導くものでした。

○ 木原啓文 書記（12回生）

木原書記には、会議録の作成に大変ご尽力いただきました。毎回、膨大な量の記録を正確に作成し速やかに関係者に配布されました。また、記録をとりながらも貴重なご意見を述べられ、同窓会運営を支えていただきました。

〔新任者挨拶〕

○ 平田修己 顧問（9回生、前会長）

今回の役員改選によって同窓会役員の世代交代が進みましたので、会員相互の結びつきがより強固になるよう、会長としての経験をもとにアドバイスを送りたいと思います。

○ 三次至和 副会長（28回生）

この度、副会長を拝命した三次至和です。高校教師として38年間勤め、三原高校で教諭、教頭、そして最後には校長まで務めさせていただきました。その間お世話になった方々には心から感謝しています。そのご恩に少しでも報いるため、副会長としての務めを果たす所存です。三原高校を支えるとともに会員が楽しく集える同窓会となるよう尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

○ 大西英之 副会長（29回生）

この度、副会長を拝命した大西英之です。大学を卒業してマツダ(株)に入社し国内営業の再建に27年携わり、その後、独自自動車メーカーアウディの日本法人アウディジャパン販売(株)の社長として、日本での創業期の販売網構築に7年携わり、4年前に三原に帰郷しました。ライフワークとして故郷への貢献、母校の発展に微力ながら精励する所存です。皆様のご指導ご鞭撻を何卒よろしくお願いいたします。

○ 曾根幹雄 書記（30回生）

書記になりました曾根といいます。教員としても17年間、三原高校でお世話になりました。これまでの経験も生かしながら同窓会発展のお手伝いが出来たらと思っています。よろしくお願いいたします。

○ 寺岡紀子 事務局員（23回生）

広報担当の寺岡です。三原市公立幼稚園で幼児教育に携わっておりました。

高校時代、生徒会報道部で活動した頃を思い、様々な世代の会員がつながる大切な情報交流の場となりますよう、微力ながら頑張っております。

総会議題（常任理事会承認事項）

8月13日（木）は、総会及び懇親会が計画されていましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染予防対策などを考慮し中止とすることを第1回常任理事会で決定しました。

また、常任理事会での審議・決定をもって総会に代えること、その決定事項を同窓会ホームページにて公開することが承認されました。

以下に議題を掲載します。

第1回常任理事会

開催日 令和2年6月21日（日）14:00~15:30

場 所 三原高校社会科教室

議 題

- (1) 同窓会総会について
- (2) 新役員人事について
- (3) 令和元年度 会務報告 一般会計決算報告 同窓会総会収支報告
- (4) 令和2年度会務計画・一般会計予算について
 - ◇ 会務計画について
 - ◇ 一般会計予算
 - 「同窓会だより」会計を一般会計に組み込むことについて
 - 広報委員会（仮称）の設置について
- (5) 三原高校 船倉校長先生からの報告事項について
 - ◇ 器楽部第40回定期演奏会の延期について
 - ◇ 創立100周年記念式典の延期について
- (6) 創立100周年記念事業について
 - ◇ 三原高校へのICT機器の寄付及び整備について



（写真）常任理事会の様子

※ 常任理事会での決定事項を公開しているページのURLは次のとおりです。
（右のQRコードも可）

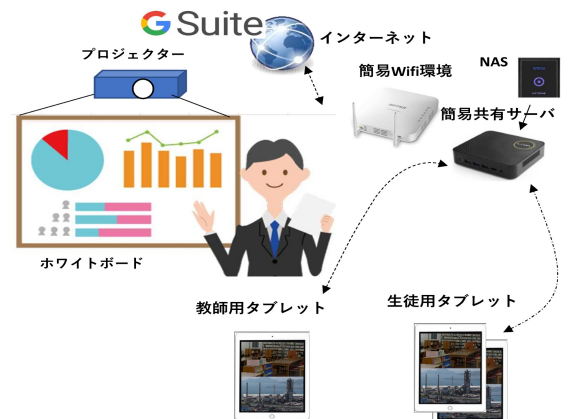
https://mihara-h-dosokai.sakura.ne.jp/home/20200701_report01



ICT 環境整備（創立100周年記念事業）

文部科学省も教育現場への ICT 機器の導入が重要と説明しており、広島県でも ICT 環境の積極的な整備が進められようとしている中、三原高校では来年度の新入生から一人一台のタブレット端末の所持が予定されています。

同窓会では、導入される機器をより一層活用できる環境を整備するため、創立100周年記念事業として、固定式プロジェクターや教師用タブレット端末、簡易 Wifi 機器などを寄付します。



（※上図は、イメージ図であり、実際の環境とは異なります）

ICT 環境整備は本年度中に実施します

母校の後輩は今

○ 硬式野球部

7月10日、野球部OB会激励会が本校物理教室にて開催されました。

黒瀬OB会長をはじめ、OB会の方々から100周年記念品としてストッキングを贈呈していただきました。新デザインとなるストッキングには「100周年の1」「甲子園出場回数1回の1」をあらわす1本のラインが入っています。翌日のやまみ三原運動公園野球場で行われた広島県夏季代替大会には惜しくも敗退してしまいましたが、今後ストッキングのラインを2本、3本…と増やしていけるよう、活動していきます。



（写真）黒瀬OB会長から贈呈を受ける野球部
キャプテン



（写真）新デザインのストッキングを着用して
打席に立つ選手

- 2020年度同窓会総会・懇親会は中止されました
- 器楽部第40回定期演奏会は2021年3月28日（日）に延期されました
- 創立100周年記念式典は2021年11月14日（日）に延期されました